



きびっ子だより

金光吉備小学校だより 第9号 令和3年10月1日

考える子
やさしい子
元気な子

金光吉備小学校ホームページ

<http://www.konkokibi-e.ed.jp/>



2学期に入ってすぐに、岡山県にも緊急事態宣言が発令され、9月12日からは、まん延防止等重点措置に指定されていました。この間、いくつかの行事が、延期や再延期を余儀なくされました。ここにきてようやく感染状況が改善され、9月30日にまん延防止等重点措置が解除になりました。少しほっとしているところではありますが、まだ、10月中は、岡山県 秋のリバウンド防止期間となっています。対策を急に緩めることはできませんが、

徐々に活動を再開していきたいと考えています。10月には、遠足(1・2年)・山の学習(4年)・修学旅行(6年)など、多くの校外学習が予定されています。どれも日帰りで実施予定です。感染対策に気を付けながら、無事実施できるよう進めてまいります。

朝晩の気温差などで、体調を崩しやすい時期です。お子様の体調のみならず、ご家族の皆様も体調管理には気を付けてくださいますようお願いいたします。



◆ 授業風景

◆ 道徳



▲3年生「きまりは何のために」



▲5年生「あいさつの大きさ」



▲6年生「相手を許す」

本校では、「主体的に考え、豊かにかかわり合う児童の育成～道徳科の授業づくりを中心に～」というテーマで、校内研究を進めています。研究を進めていくことで、道徳性をはぐくみ、主体的に考え、豊かにかかわり合う児童を育てていきたいと考えています。

◆ 手を使って考える

算数は、抽象的・論理的な活動ですが、具体的なイメージができないとなかなか理解できません。実際に自分の体を使って体験することで、理解が進みます。

1年生の教室では、算数の授業で、ブロックを操作して繰り上がりのあるたし算を考え



ていました。一人一人、机の上のブロックを操作したあと、黒板の前で、大きなブロックを操作しながら計算の仕方を説明していました。電子黒板にデジタル教科書の挿絵を大きく映し出し、子どもたちは体を使ってブロックを操作しながら授業が進んでいました。



2年生の教室では、紙を折って作った「直角ものさし」で、教室の中にある直角を探していました。ロッカーの枠や机の角など、いろいろなところで直角があるのを実際に「直角ものさし」をあてがい、確かめていました。

◆ 電子黒板

各教室にある電子黒板は、どの教室でもデジタル教科書はもちろん、教材提示装置で子



どものノートを映したり、クロームブックの画面を映し出したりして、わかりやすい授業に活用し

ています。4年生は、総合的な学習の時間に、点字が使われているものの写真を見せながら、学習を進めていました。

手を使った作業など、体験的学習とICT機器を使った学習のそれぞれよい面を生かして、わかる授業を目指しています。

◆ クロームブックで健康観察



クロームブックの利用になれるために、9月27日から1週間、朝の健康観察を、クロームブックで行ってみました。



朝、クロームブックを開き、担任が送った質問選択肢をチェックして、回答を送信します。何日か



する中で、子どもたちも、教師も利用になってきました。健康観察の回答の送信を手早く終えた児童

は、残りの時間で、朝読書をしたり、朝学習をしたりする姿が見られました。

◆ 職員紹介

10月1日より、なかよし1組の担任は、に代わります。どうぞ、よろしくお願いします。

◆ 通学路の安全について

国道2号線の下をくぐる通学路に続き、以下の2カ所も、改善されました。多くの方のご尽力に、感謝いたします。



▲学校の北西部にある交差点に、ガードフェンスが設置されました。用水路側への転落を防止するためです。より安全な通学路になりました。

▲見通しが悪く、道幅が狭いため危険な道路の側溝にふたが設置されました。子どもたちが横断する前に待機する場所が少し広くなりました。

◆ 金光地区学校運営協議会



金光地区学校運営協議会では、家庭でのあいさつを活性化し、自己肯定感を高めるための言葉かけについて、広報チラシを作成しました。保護者の皆様には、先日、家庭数で、お配りをしています。内容をご確認いただき、子どもたちへの声かけの参考になさってみてください。金光町の子どもたちの自己肯定感を高め、あいさつができる子に育てよう、学校・家庭・地域で力を合わせていきましょう。